

糸賀一雄記念賞 第七回音楽祭

～心の最深部にある
真実の心が鼓舞する～

平成20年(2008年)

11月16日(日) 栗東芸術文化会館さきら

小ホール 「踊りと音楽の体験ワークショップ」
【開場】9:30 【開演】10:00 【終演予定】12:00

中ホール 「人はなぜ、歌い、踊るのか？この魅力的な
ミステリーが解き明かされる 現代版 縄文の宴」
【開場】12:30 【開演】13:30 【終演予定】14:30

大ホール 「Mind of Music(マインドオブミュージック) ～うたうよろこび つらなるリズム～」
【開場】14:00 【開演】15:00 【終演予定】17:00(休憩あり)

— 出演 —

湖南ワークショップ
甲賀ワークショップ/大津ワークショップ
湖北ワークショップ/湖西ワークショップ
湖東ワークショップ/近江学園ワークショップ
さきらJr.オーケストラ
和太鼓グループTAO
サニーサイド

— 入場料 —

Aチケット
「現代版 縄文の宴」
&「Mind of Music」

一般1500円/障害者・シルバー(65歳以上)1000円
中高生500円/小学生以下無料
*このチケットで中ホール、大ホール共に鑑賞できます。

Bチケット
「Mind of Music」のみ

一般1200円/障害者・シルバー(65歳以上)700円
中高生500円/小学生以下無料
*このチケットでは大ホールのみでの鑑賞となります。

※全席自由
※20名以上の団体は各料金から10%割引させていただきます。

「踊りと音楽の体験ワーク
ショップ」無料

プレイガイド

- 滋賀県社会福祉事業団企画事業部
0748-31-2481 (10:00～17:00 / 土・日曜休)
- 栗東芸術文化会館さきら
077-551-1414 (10:00～17:00 / 月曜休館)
- 平和堂くらしのサービスセンター
(AP栗東・AP瀬田・AP草津・AP守山・AP野洲・AP水口
・AP近江八幡・栗東店・甲西中央店・近江八幡店)

糸賀一雄記念賞音楽祭は、障害のある人たちの表現を舞台芸術として、アーティストや舞台スタッフ、劇場とともに創り上げてきました。

心のあり様が飾られることなく瞬時に音となり、身体の動きとなる彼らの表現から、「芸術の本質」、「最先端の芸術」を感じることが出来ます。

表現活動を通して、障害の有無や世代などの垣根を乗り越え、誰もが参加できる音楽祭の開催を目指し、県内において広がってきている彼らの表現に対するムーブメントをさらに高めます。彼らの舞台上での表現が滋賀県から全国、世界にととき、つながっていく様、内容を充実させ、実行委員会を実施主体として、(社)滋賀県社会福祉事業団と栗東芸術文化会館さきら(指定管理者・㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス)との共催により開催します。

また、今回は「第8回全国障害者芸術・文化祭滋賀大会」の協賛事業として位置づけ、県内はもとより全国に向けて、障害のある人たちの表現活動を紹介します。

アートはボーダレス

協賛事業

■プロデューサー 西川賢司

■ナビゲーター 林美紀(うた・リズム)、清水美紀、中路友恵(打楽器演奏)、北村成美、佐藤健太郎(身体表現)、佐藤健作、外山尚雄、外山恵子(体験ワークショップ)

■テクニカルディレクター 坂伸彦(栗東芸術文化会館さきら)
 ■舞台監督 西田光陽、大前桃子(栗東芸術文化会館さきら)
 ■照明 中村一博、藤原昭三(栗東芸術文化会館さきら)
 ■音響 平崎秀和、上川竜太(栗東芸術文化会館さきら)
 ■広報デザイン 高石巧

■サポーター 関口百合子、島田真理、中村麻衣子、武内彩、竹村佳子、野田まどか
 ■事務局 (社)滋賀県社会福祉事業団企画事業部
 ■制作協力 南リッツクリエイティブワークス、NPO法人はれたりくもったり
 滋賀県立近江学園、蛭の里、にっこり作業所、地域活動センターバンバン
 藤美寮、杉山寮、清湖園、社会就労センタードリーム、障害福祉施設大地
 あそびあ、ライフまいはら、大津市立やまびこ総合支援センター、さくらほうす
 ステップ広場ガル、彦愛犬障害者生活支援センターステップアップ21

— 大ホール —
**「Mind of Music
 (マインドオブミュージック)
 ～うたうよろこびつらなるリズム～」**
 【開場】14:00【開演】15:00
 【終演予定】17:00(休憩あり)

「日々の成果発表の場」として、これまでの表現活動ワークショップの参加者に加え、県内の施設等で日々音楽や文化活動を行っているグループにも出演してもらい、音楽祭を開催します。また、「第8回全国障害者芸術・文化祭滋賀大会」の開催に合わせ、全国から出演にも呼びかけています。

— 中ホール —
「現代版 縄文の宴」
 【開場】12:30【開演】13:30
 【終演予定】14:30

音風景との対話、調和をテーマに、自然界にある音で繰り広げられる「打のセッション」。心と身体の動きがひとつになる身体表現。交差する言霊から生まれた大きくうねる旋律。障害の有無、プロのアーティスト、アマチュア、様々な表現者たちが、「打楽器アンサンブル」、「身体表現」、「うた」の3つの要素を複合するボーダレスな舞台作品を創造します。

— 小ホール —
**「踊りと音楽の
 体験ワークショップ」**
 【開場】9:30【開演】10:00【終演予定】12:00

・ナビゲーター 佐藤健作(和太鼓奏者)、外山尚雄(振付家)、外山恵子(振付家)

「見えない」「聞こえない」状況をホールの中で設定し、言葉を使わずに、自らの想いなどを自らが奏でる音を通して伝えること、言語を使わずに物事を振動、身体を使って伝えること、また相手が伝えようとしていることを身体全体で感じる事ができるワークショップを開催します。



○糸賀一雄記念賞について

糸賀一雄氏は、我が国の戦後の障害者福祉の草創期である昭和21年に近江学園を設立され、その実践を通して、障害児者の教育や福祉に大きな足跡を残し、またその思想は今日なお多くの人に示唆と影響を与えています。

こうした先人の取り組みにより、県内はもとより、我が国の障害者の福祉は相当な前進がもたらされましたが、今日なお多くの課題が残されています。

このような中で、平成8年、近江学園の創立50周年を機に滋賀県と県下の福祉団体が一体となり、今後の福祉の発展と人づくり・意識づくりを願って「糸賀一雄記念賞」が創設されました。多くの方々の浄財をもとに「糸賀一雄記念財団」が設立され、平成9年度の第1回目から毎年授賞を行っています。

■お問い合わせ

糸賀一雄記念賞音楽祭実行委員会 事務局

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町235 滋賀県社会福祉事業団企画事業部内
 TEL:0748-31-2481 FAX:0748-31-2482 E-Mail: kikaku@sisyazi.jp